

紫^し

SHIWA-NET

地域をサポートする広報誌

波^わ ネット



「希望に胸躍る新一年生」
町内小中学校で入学式
町の話



「紫波地域そば生産
組合に全国の評価」
TOPIX



「エコbeeクーポン・イメージキャラクター」
環のくに紫波

協働のまちづくりで 一町長所信表明— こころゆたかな未来を目指します 07

- 04 環のくに紫波
「エコbeeクーポンをもらおう」
- 10 平成22年度一般会計予算
- 14 役場だより
- 16 町の人事
- 18 健やかランドしわ —しわ健康情報コーナー—
- 21 こちら、あらえびす記念館
「銭形平次を読み解く」第1回
- 24 いってみよう~しわむかしばなし編~
「志賀理和気神社」



城山公園から見る岩手山



紫波ネット789号 平成22年4月14日発行
岩手県●紫波町 〒028-3392紫波町日詰字西裏23-1
印刷・川嶋印刷株式会社

<http://www.town.shiwa.iwate.jp/>

VOL.1

町名由来
し
わ
紫波

「紫波(しわ)」という地名は、アイヌ語の「シ・イワ」が語源と考えられ、その意味は「偉大な・神住みたまう所(山)」。紫波町は、偉大な神の住みたまう山(岩手山)を眺望する肥沃な大地に広がっています。

オガールプロジェクトが始まります

駅前整備いよいよ着工

09年度に着手した紫波中央駅前の都市整備事業「オガールプロジェクト」は、4月から本格的な工事に取りかかります。

図書館などが入る紫波交流促進センターをはじめ、新しい役場庁舎や民間事業棟、そして住宅地の整備などを4年計画で行う予定です。

2010年度の 主な工事と交通規制

工事期間中は、工事車両の通行により、皆さんにご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

①紫波交流促進センター（官民複合施設）

図書館などが入る情報交流プラザや民間施設は、10年度末から着工予定です。

②パークアンドライド駐車場
の場所を一部変更

1回100円でご利用いただいている紫波中央駅前の駐車場は、紫波交流促進センターの建設に伴い、進入路と駐車場区域を一部変更する予定です。

③道路造成工事ほか

整備区域を南北に結ぶ道路などの工事を行います。

④県フットボールセンター

社団法人岩手県サッカー協会と連携して、サンビレッジ紫波の東側に関連施設と一緒に建設します。

⑤サンビレッジ紫波の進入路は
工事車両が通行

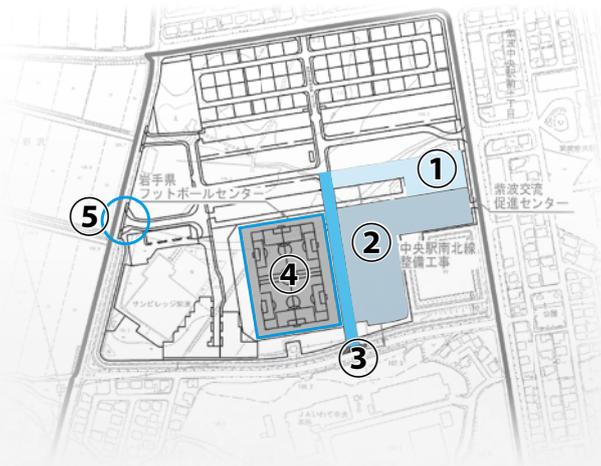
県フットボールセンターの建設に伴い、サンビレッジ紫波の進入路を工事車両が通行する予定です。

◆問合せ

都市計画課 都市整備室

☎(672)2111

内線5231



紫波中央駅前に設置された看板

事業名にある「オガール」とは？

フランス語で「駅」を意味する【gare（ガール）】と、紫波の方言で「成長」を意味する【おがる】が複合されて【ogal（オガール）】と名付けられました。「このエリアを出発点として、紫波が持続的に成長していく」という願いが込められています。



紫波地域そば生産組合協議会の皆さん

「紫波地域そば生産組合」に全国の評価！

紫波地域そば生産組合協議会（高橋節也会長）は、3月16日に（社）日本蕎麦協会が東京都で開催した「第1回日本そばサミット」において、全国そば優良生産表彰（全国農業協同組合中央会長賞）を受賞しました。

同組合は、他団体との競争力を高めるため、平成13年に町内のそば生産団体9つをまとめた組織です。生産だけでなく、販売活動にも力を入れ、そばの里まつりや素人そば打ち大会などのイベント開催などが評価されました。高橋代表は「技術力を高め、名実共にそばの産地として、紫波のそばをアピールしていきたい」と語っていました。



右から高橋節也会長、照井利継副会長



小田島産業部長(左)、藤原町長(右)

町は、2月18日に開かれた第15回全国環境保全型農業推進コンクールにおいて、優秀賞を受賞しました。えこ3センターのたい肥を使った農作物や、地産地消、食育など、町全体の環境に配慮した農業への取り組みが評価されたものです。全国から80事例が応募し、大賞8点と優秀賞18点が表彰されました。また、09年末には「岩手県環境と共生する産地づくり運動推進協議会」からも同様の内容で表彰されています。

町の農業も全国表彰！



CO₂ を削減して 「エコ bee クーポン」 をもらおう！

エコbeeクーポン・イメージキャラクター ハニー☆しわっち

このキャラクターは、県立紫波総合高等学校美術部の生徒がデザインしたものです。「For the Benefit of the Earth and Everyone」(地球とみんなのために)のB、E、Eから、蜂(bee)をモチーフにデザインされました。

ハニー☆しわっち (りんご)



循環型エコプロジェクト推進事業

CO₂などの温室効果ガスの排出量が増え、地球温暖化は深刻化しています。町はこれまで「循環型まちづくり」を進めながら、低炭素社会の実現に向けてさまざまな事業や活動を展開してきました。4月から新たに、町内の住民や団体がCO₂の排出量削減に貢献すると商品券がもらえる「循環型エコプロジェクト推進事業」を始めます。

「循環型エコプロジェクト推進事業」ってなに？

排出削減量に応じて、町が「エコ bee クーポン」という名の商品券を発行し、町内の「エコ・ショップ認定店」でその商品券を使ってもらう仕組みの事業です。CO₂の削減量を「見えるカタチ」で実感できるため、エコ活動の活発化と町内経済の活性化を目指しています。

ポイント

- CO₂排出削減量に応じて商品券と交換できます。
- 商品券は町内「エコ・ショップ認定店舗」で利用できます。
- 年間3,114トンのCO₂排出量削減が期待できます。



ハニー☆しわっち (ぶどう)



問合せ 環境課 循環政策室 ☎672-6892 ✉kankyo@town.shiwa.iwate.jp
ホームページ URL <http://office.town.shiwa.iwate.jp/>

例えば… 太陽光発電システム3kWを設置した場合

CO₂ 排出削減量に基づいたポイント分として6万円の商品券が交付されます。
(太陽光発電システムの設置は 60,000 ポイントが上限です)

商品券のポイント数 =
3kW × 5,000kg(注1) × 4ポイント(注2) = 60,000 ポイント

1ポイント = 1円なので、6万ポイントで6万円分の商品券が交付されます。

(注1) 1kW = CO₂ 排出削減量 5,000kg

(注2) CO₂ 排出削減量 1kg = 4ポイント



ハニー☆しわっち
(ラ・フランス)

エコ・ショップ認定店舗

「紫波エコ bee クーポン券」は、次の認定店舗で使用できます。町は、環境に良い店づくりをしている小売店舗を「エコ・ショップしわ」として認定しています。(3月31日現在)

- ① 盛岡南ショッピングセンター
- ② マックスバリュ紫波
- ③ Aコープ志和店
- ④ ジョイスロッキー紫波店
- ⑤ 紫あ波せ本舗
- ⑥ 古館産直センター
グリーンハウス
- ⑦ ユニバース紫波店



エコ bee クーポン

町内のエコ・ショップ認定店舗で使用することができる商品券です。「500クーポン券」「1,000クーポン券」の2種類を町が発行します。有効期限は発行日から1年間です。



申し込み方法

商品券交付申請書に必要な事項を記入の上、関係書類を添えて環境課に提出してください。

※詳しくは、ホームページをご覧ください。電話でお問い合わせください。環境課 循環政策室 ☎672-6892(直通)
ホームページ <http://office.town.shiwa.iwate.jp/>



ポイントがもらえるエコ活動

No.	対象の対象者	削減される二酸化炭素の排出量	ポイント数
①	太陽光発電システムを設置する個人	太陽光発電設備1kW当たり5,000kg	太陽光発電設備0.05kW(3kWを上限とする)ごとに1,000ポイント
②	ペレット・薪ストーブを設置する個人・法人	ストーブ1台当たり12,500kg	ストーブ1台当たり20,000ポイント
③	使用済み食用油の回収を行う団体	廃食用油1ℓ当たり2.5kg	廃食用油20ℓごとに500ポイント
④	ペットボトルキャップの回収を行う町内各学校の生徒会など	ペットボトルキャップ1kg当たり4kg	ペットボトルキャップ10kgごとに500ポイント
⑤	植林・間伐などを実施する森林所有者など	事業面積1a当たり80kg	事業面積2.5aごとに500ポイント
⑥	間伐材を搬出する森林所有者など	間伐材1m ³ 当たり400kg	間伐材1m ³ ごとに1,500ポイント
⑦	町産木材を利用した住宅を建築する個人・法人	町産木材1m ³ 当たり900kg	町産木材1m ³ (25m ² を上限とする)ごとに9,000ポイントまたは13,500ポイント
⑧	集団資源回収を行う団体など	資源回収量1kg当たり2kg	資源回収量1kgごとに5ポイント

お知らせ



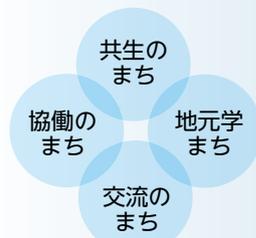
「レジ袋減らし隊スタンプカード」は終了しました。カードにたくさんの方の応募をいただきありがとうございます。これからお買い物にはエコバッグを持参しましょう。

協働のまちづくりで こころゆたかな 未来を目指します

日本経済は一昨年秋のリーマン・ショック以来、回復のきざしが見られず、業種によっては、さらに深刻さが増加したともいわれております。経済基盤の弱い県内においては、なお一層厳しさが深刻であります。そうした世相に負けず、2011年度から始まる次期総合計画が目指す新たな時代に向け、2010年も引き続き、町民の皆さまと共に歩む協働の町づくりを展開してまいります。



「過去10年の階段」



4つのキーワードがポイントとなる現在の総合計画の10年



- ◇紫波高校から紫波総合高校へ
- ◇牛肉トレーサビリティ法が全国で施行

2004

- ◇紫波町はじめ各地で市町村合併の協議開始
- ◇鳥インフルエンザ感染発生

2003

この年は、合併についてアンケート調査を実施しました。



- ◇野村胡堂生誕二二〇年
- ◇日韓共同開催2002 FIFA ワールドカップ開幕

2002

- ◇紫波中央駅待合施設完成
- ◇東京ディズニーシー開園

2001

町長が今年の経営方針を延べました

所信表明演述「抜粋」

「ひと、こころ、いのちの和で育む、ゆたかな未来」として、快国宣言のまを掲げた紫波町総合計画は01年4月から始まり、多くの事業を展開してまいりました。これに続く第二次総合計画も策定作業が進行しており、策定にあたっては、ワークショップで多数の町民の皆さまと次代を担う職員が中心となり、検討を重ねております。9月をめどに基本計画案の策定が終了し次第、議会に提案し、議決いただいた後に住民説明を申し上げてまいります。

持続的に発展を期すために、町がなすべき課題は山積しております。

現在の世相を見ますと、地域づくりは崩壊しつつあります。特に地域経済が厳しい状況にあるため、ますます地域の連携が難しくなっておりますが、これを再構築する必要があります。地域の個性を見だし、それに磨きをかけて地域の宝として、それを後世に引き継いでいくことが地域づくりの原点であり、それが本町の取り組んでいる地区創造会議であります。その誇りを後世までつなげていくことこそ大切であり、地域が連携することが地域づくりであります。

本町が公民連携元年として取り組み、はや3年が経過しました。この間、多くの町民が参加してのまちづくりの中で議

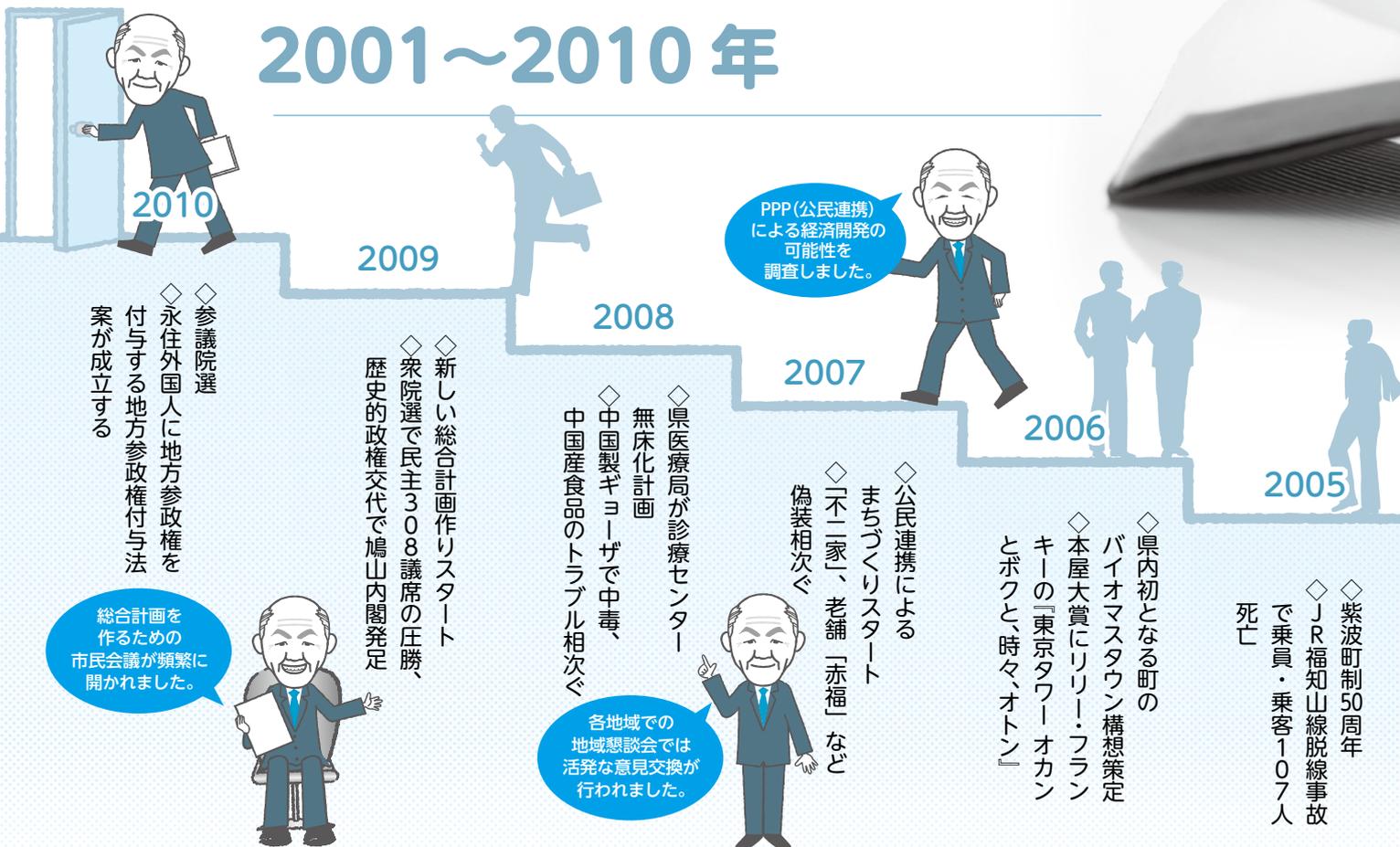
論を重ねてまいりました。「緑の大通り担い手づくりワークショップ」では、貴重な意見が数多く提案されています。そのことは自分たちの町をよくしようという気概がある方々の協力を得て進めてまいります。

今、町は自治体で前例のない事業に取り組んでいます。それだけに事業推進に気概を持つて進めており、それが今後の自治体の基本になると思われます。全国モデル事業として、注目的であります。国に対しても要望し事業推進してまいり所存であります。こうした取り組みによって新しい形で自治体の仕組み形成がなされるものであります。

今、地方自治体、とりわけ本町に求められているのは、個性が豊かで持続性に富み、自己責任のもと自己決定を行い、農山村地域が果たしている公益的役割にかんがみ、後継者の育成に配慮していくことであります。

紫波の歴史は8世紀から始まっており、先人たちのためまぬ努力が実り現在の町が形成されたのであります。このような時にわれわれが今新しい歴史をつくるために、最大限の努力をしていく必要があります。その一ページとなるために、「町民と協働の発想」を基点として、全精力を傾注してまいります。

2001～2010年





な総合計画への架け橋の年

2001年からはじまり2010年までの10年間のまちづくりの指針となった総合計画。今年はその最終年、まとめの年となります。景気の上昇が見込まれな
い中、経済に惑わされないうちづくりへの取り組みを本年度も行います。

健康で安心して暮らせる地域社会の育成

- 子どもの家の充実 「古館」子どもの家改築／日詔幼稚園を認定こども園化
- 少子化対策 「次世代育成支援行動計画」が後期へ／不妊治療費の一部補助
- 子育て支援 「要保護児童対策地域協議会」の充実と養育不安解消／子ども手当創設／3歳～就学前幼児への季節性インフルエンザ予防接種費一部補助
- 障害者福祉 「第2期障害福祉計画」の実施
- 高齢者福祉 「肺炎球菌ワクチン接種費用の一部を補助／元気はつらつ事業の実施」

循環型社会で産業が潤いあるくらしの政策実現

- 商店街空き店舗活用支援
「出店事業者への家賃一部助成／若者への創業支援／観光案内所設置」
- インキュベーションシステム構築 「中長期的な創業支援と雇用創造」
- 空き民家調査 「空き家などを「紫波暮らし体験施設」として貸し出し」
- 賑わい創出環境整備 「イベント用資材「おまの3点セット」の貸し出し」
- 住宅リフォーム奨励 「町内事業者による住宅リフォームに対し商品券を交付」
- 消費者保護 「盛岡広域事業として消費生活センター設立」
- 循環型エコ・プロジェクト推進 「CO₂削減量に応じたクーポン券交付／資源リサイクル運動奨励金・町産材利用住宅等奨励事業の継続」

農業基盤の確立と食育推進で活力ある地域づくり

- 新規就農支援 「農業実習者の家賃助成、研修生への助成」
- 新技術「土ごと発酵栽培」導入 「紫波フルーツ・パーク実験から農家へ普及」
- 食品加工技術取得支援 「先進地での研修に対して費用助成。3カ年事業とし毎年2人ほど育成」
- 農林業振興公社(仮称)設立 「10年度は準備期間」



総合計画仕上げの年は新た

- 食育推進「小中学生の親子向けの食育推進ほか食育推進8事業」
 - 森林整備加速化・林業再生「間伐・路網整備、古館」コミュニティセンター建設に町産材」
- ## 地域で生活基盤の充実した政策

- 下水道「稲村地区、西七久保地区、蔭沼地区の施設建設整備」
- 下川原ポンプ場耐震化工事／町管理型浄化槽の普及
- 都市計画マスタープラン「紫波町総合計画実施にあたり改訂」
- 紫波中央駅前「インフラの整備と景観形成」
- 日詰駅前地区区画整理「10年度工事完了、11年度換地、登記関係作業」

躍進を目指す我が町

- 紫波中央駅前の公共施設を集約「情報交流プラザの実施設設計、建築確認、工事着手」
- 南北線の改良工事、フットボールセンター造成工事着手／図書館の運営準備
- 先進事例としての取り組み「市民参加条例推進／地区創造会議の継続」
- 地域づくり活動補助金継続

住民に信頼される行政を目指して活力あるまちづくり

- いわて環境マネジメントシステム・スタンダード（IES）による審査
「システム継続、一般業務改善」
- 財政計画「経常経費比率85%と実質公費比率18%未満を目標」
- 「コミュニティバスすこやか号」「路線や運行時間帯の改善」
- 安全・安心のまちづくり推進「西部地区での総合防災訓練／庁舎内で2回以上の防災訓練実施」

将来の担い手育成で活力あるまちづくり

- 英語学習の強化「小学校3年生以上の英語学習強化／中学校が県英語学習モデル校（3年間）」
- 国際交流「中学生の海外派遣」
- 学校施設の整備「紫波第二中学校の耐震化工事を実施」
- 社会体育の振興「東北総合体育大会（三二国体）の自転車競技実施」
- 野村胡堂・あらえびす記念館「記念館協会のNPO法人化」

歳入

入ってくるお金

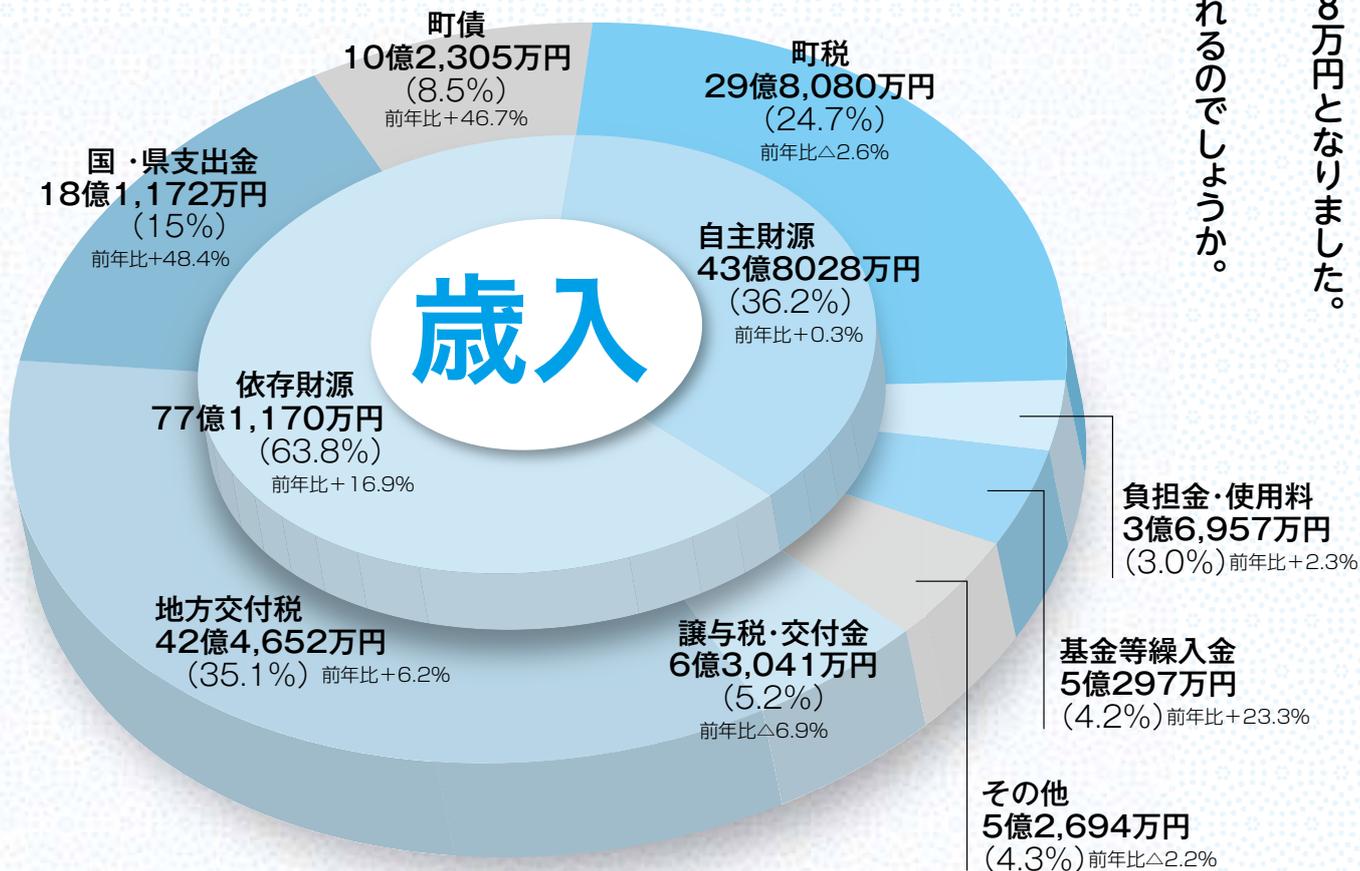
町に入ってくるお金は、

- 皆さんが町に納めた税金 (町税)
- 国に納めた税金が国から町に交付されるお金 (譲与税・交付金、地方交付税)
- 使用料や負担金
- 特定の事業をするために国や県からもらう補助金
- 貯金を崩したお金 (基金繰入金)
- 政府や金融機関から借りたお金 (町債)

などです。

入ってくるお金を町税のように町が自主的に収入できる「自主財源」と、地方交付税や補助金、町債のようにほかから収入する「依存財源」に分けると、自主財源は約36%、依存財源は約64%で、半分以上を依存財源に頼っています。

2010年度の一般会計予算は120億9千198万円となりました。
町民一人当たりになると約35万円です。
町にはどんなお金が入ってきてどんなことに使われるのでしょうか。

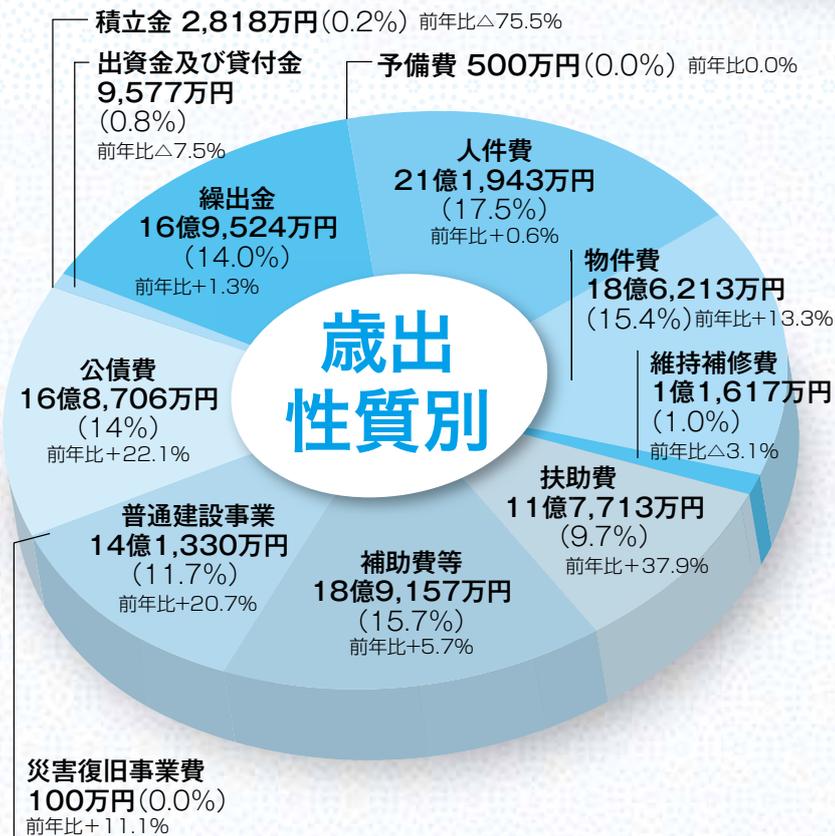
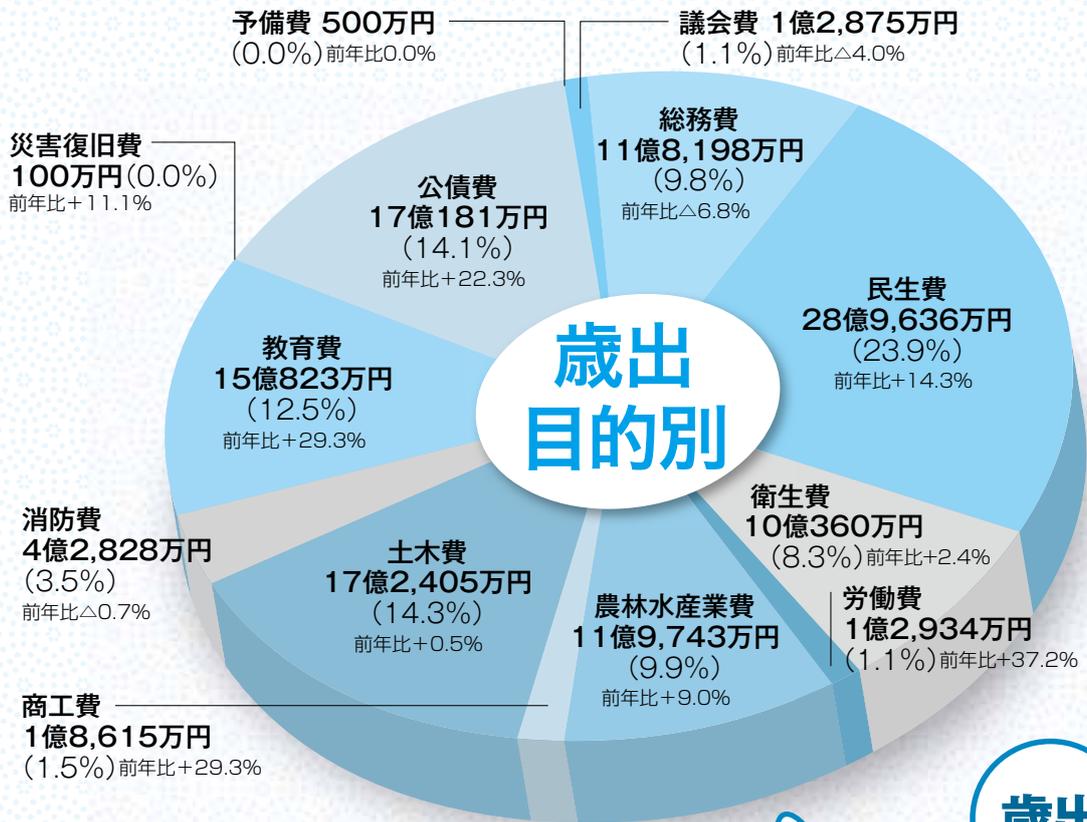


2010年度 一般会計予算

8万円のつかいみちは?

財政関連ページ

http://office.town.shiwa.iwate.jp/kakuka/seisaku/zaiseijoukyou_shiwa.asp



歳出

どんなことに使うのでしょうか

2種類の表で見てみましょう。

目的別では、障害者や高齢者、児童福祉に使われる「民生費」、道路や河川に使われる「土木費」、借金の返済金となる「公債費」、小・中学校や社会教育などに使われる「教育費」が大きく占めています。

次に性質別を見てみましょう。

金額の大きい順に、議員や委員、選挙立会人や統計調査員、職員などに係る「人件費」、補助金や負担金などの「補助費等」、各種事務事業の委託料や賃金、備品購入費などの「物件費」、特別会計への「繰出金」、「公債費」となっています。

町の予算120億919

1 新規事業・主要事業

新規事業は、老人福祉施設等整備費補助金(約4千万円)、農業経営体育成事業(約8千万円)、温泉館施設設備・備品更新(約4千万円)、古館公民館集会施設整備(約2億5千万円)、子ども手当(約6億円)などがあげられます。

継続している事業は、紫波中央駅前整備事業(約4億円)、学校耐震補強工事(約1億円)、図書館開設準備事業(約5千万円)などです。

主要な新規事業など(2010年度一般会計)

()は対前年度

総務費

- ポータルサイト改訂業務委託……………210万円
- 国勢調査……………1,267万円
- 参議院議員通常選挙……………1,370万円

民生費

- 老人福祉施設等整備費補助金……………3,500万円
- 地域子育て創生事業……………529万円
- 古館こどもの家施設整備……………990万円

衛生費

- 地域医療体制整備事業……………124万円
- インフルエンザなどのワクチン接種補助金(新型インフルエンザ、小児インフルエンザ、肺炎球菌)……………1,082万円
- 循環型エコプロジェクト推進事業……………1,179万円
- 盛岡・紫波地区環境施設組合負担金……………(△1,435)47,985万円

労働費

- 雇用安定対策事業費補助金……………1,000万円
- 未就職者雇用対策補助金……………1,872万円

農林水産業費

- 新規就農者支援補助金……………299万円

- 農業経営体育成事業……………8,190万円
- 森林整備加速化・林業再生事業……………3,795万円
- 森林・林業・木材産業づくり交付金事業……………1,571万円

商工費

- 温泉館施設設備改修、備品購入費……………3,995万円

土木費

- 橋梁点検業務委託……………1,300万円
- 北日詰朝日田線街路整備設計業務委託……………3,580万円
- 紫波中央駅前整備事業……………42,564万円
- 町営住宅外壁吹付工事……………1,230万円

消防費

- 消防ポンプ自動車購入……………1,820万円

教育費

- 小学校屋内運動場新築工事設計業務委託……………2,100万円
- 中学校校舎等耐震補強工事……………9,500万円
- 小・中学校教職員用コンピューター借上料……………558万円
- 図書館開設準備事業……………(+5,398)5,428万円
- 古館公民館集会施設整備工事……………24,776万円

公債費

- 繰上償還金……………42,938万円

2 基金残高

貯金はあるの？

町には借金返済のためとか、記念館や温泉館の維持修繕のためなど、つかいみちが特定されている貯金があります。2010年度はこの貯金から約5億円をおろして使うことにしており、町の貯金の残高は年々少なくなっています。

基金名	09年度末 A	09年度中の増減見込額		10年度末現在高 見込額 (A-B+C)
		取り崩し B	積み立て C	
財政調整基金	4億3,575万円	5,488万円	0	3億8,087万円
町債管理基金	5億1,539万円	2億5,500万円	1,256万円	2億7,295万円
まちづくり基金	3億1,649万円	1億5,123万円	1,496万円	1億8,022万円
国際交流基金	8,779万円	452万円	0	8,327万円
社会福祉事業基金	2億7,349万円	3,500万円	1万円	2億3,850万円

いったい借金って
いくらあるの？

3 町債残高

町の借金を「町債」といいます。公民館集会施設や学校耐震補強工事、紫波中央駅前整備などの建設事業を行うため今年も約10億円の借金をする予定ですが、公債費負担適正化計画に基づき約4億3千万円の繰上償還を含め約15億円返済する予定です。

これにより10年度末の町債残高は、約99億円になり、100億円を下回ります。町民1人当たりすると約29万円になります。町債のほかに、将来支払う約束をしている金額（債務負担行為による支出予定額）が約33億円あります。

09年度までの町債現在高		10年度中の増減見込額		10年度末現在高
08年度末	09年度末 A	元金償還額 B	起債額 C	見込額 (A-B+C)
107億6,342万円	103億7,517万円	14億9,927万円	10億2,304万円	98億9,894万円

4 特別会計・水道事業会計

下水道事業や保健医療事業などは一般会計とは別に事業ごとに特別会計を起こして予算を管理しています。水道事業は「公営企業会計」といって独立採算で運営されています。予算も収益的収支と資本的収支に区別して表されます。予算額を昨年と比較すると公共下水道事業会計は減額となりましたが、その他の特別会計等は増額となっています。

特別会計の状況（2010年度）

会計名	予算額（対前年増減率）	一般会計からの繰入額
公共下水道事業	12億2,829万円（△15.6%）	6億9,157万円
農業集落排水事業	4億5,615万円（0.2%）	4億293万円
管理型浄化槽事業	1億3,298万円（43.6%）	1,979万円
国民健康保険事業	33億8,944万円（6.0%）	1億5,747万円
後期高齢者医療	2億1,399万円（1.0%）	7,016万円
介護保険事業	21億1,187万円（6.4%）	2億9,325万円
介護予防サービス計画事業	802万円（1.1%）	—
老人保健事業	廃止	—
特別会計合計	75億4,074万円（1.6%）	16億3,517万円

水道事業会計の状況（2010年度）

会計名	予算額（対前年増減率）
収益的収入	6億4,597万円（△2.9%）
収益的支出	6億2,352万円（△4.6%）
資本的収入	1億6,261万円（△17.7%）
資本的支出	3億9,244万円（△9.3%）

登録たい肥使用の専用マーク 「紫波元気農場」と そこで採れた「農産物」

良質たい肥
健康な土づくり
安全安心な農産物

この
マークが
目印!



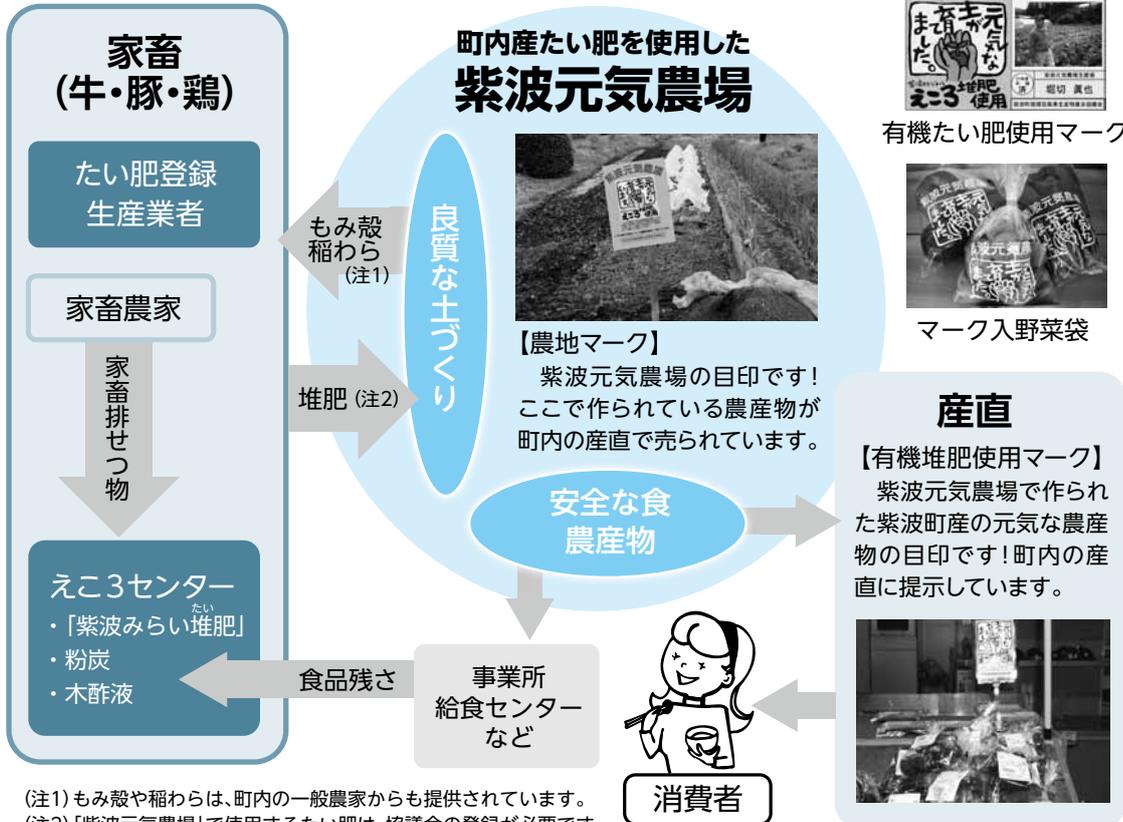
- 1 町内各産直で購入できます。
- 2 「有機たい肥使用マーク」に生産者の顔写真を表示
- 3 「紫波元気農場」の解説ボードを産直に設置
- 4 商品の入った袋にも専用マークを表示
- 5 「紫波元気農場」のホームページを開設
- 6 登録生産者の勉強会を実施

元気印の農産物は安心安全!

「紫波町循環型農業生産物普及協議会（高橋淳会長）」は、えこ3センターや町が認定する有機たい肥を使用した農地を「紫波元気農場」として認定しています。

この有機たい肥使用農産物登録制度は、良質な有機たい肥を使う農地を認定し、そこで生産された農産物を普及して、登録農家の所得向上を目指す事業で町と連携した取り組みです。

役場
だ
よ
り



(注1) もみ殻や稲わらは、町内の一般農家からも提供されています。
(注2) 「紫波元気農場」で使用するたい肥は、協議会の登録が必要です。

◆問合せ 紫波町循環型農業生産物普及協議会（紫波みらい研究所内） ☎671-2244
環境課 循環政策室 ☎672-2111 内線 3512

生活排水をきれいにし 快適な生活を送る 合併処理浄化槽を 正しく理解



紫波PFI浄化槽整備株式会社（富岡靖博代表取締役）は3月6日、浄化槽を利用していない世帯を対象に町管理型浄化槽講習会を開催しました。会場となったラ・フランス温泉館には約70人が集まり、浄化槽の仕組みや使用方法について理解を深めました。

会場内では紫波PFI浄化槽整備（株）と町による個別相談会や、便器・浄化槽のパネルの展示なども行われました。

污水処理普及状況について

下水道課 巻藤好司課長

09年3月末までに污水処理の普及は町全体の約84・5%となっております。そのうち浄化槽の普及は11・4%です。合併処理浄化槽は、し尿や生活排水を併せて処理するものです。豊かな自然を守り快適な生活を送るためにも、ぜひ合併処理浄化槽の導入に向けたご検討をよろしくお願いいたします。

浄化槽ってなんだろう？

岩手県浄化槽検査センター
事務局長 高橋 豊氏

なぜ今浄化槽なのか、今後の浄化槽の普及の見込み、浄化槽の仕組み、浄化槽の使用上の留意点などについて講演しました。また、浄化槽のメリットとして、

- ・それぞれの地域で水量が確保できる。
- ・経済的にも時期的にも設置者の事情に合わせて整備または設置ができる



浄化槽設置のメリットを語る
高橋事務局長

- ・設置にかかる期間が短く投資効果の発現が極めて早い
 - ・恒久的な生活排水処理として評価が得られている
 - ・地震などの災害に強く、復旧も迅速でコストが安い
- 以上のことにより、水がきれいだと地域の農作物のイメージがよくなり、地場産業の活性化につながるなどがあげられました。

◆問合せ

浄化槽設置希望者は、紫波PFI浄化槽整備株式会社にご相談ください。

紫波PFI浄化槽整備（株）
☎672-2756

融資あっせん制度について

町では、くみ取り便所を水洗便所に改造する工事費について、融資あっせんしています。

- ◆融資内容 限度額 100万円
最長 60月償還、利子1%
- ◆問合せ 下水道課 業務管理室
☎672-6890 有線 01-3061



熱心に説明を聞く参加者の皆さん

◆問合せ 下水道課 業務管理室 ☎672-6890 有線 01-3061

町の人事

所在変更(4月1日付)

環境課 生活環境室

役場庁舎1階↓役場庁舎3階

農業委員会事務局

役場庁舎3階↓役場庁舎1階

人事異動(4月1日付)

部長級

経営支援部長(会計管理者)

佐藤 勇悦(経営支援部企画課長)

教育部長(教育部学務課長事務取扱兼

教育部学務課指導室長事務取扱)

小田中 健(教育部学務課長(教育部

学務課指導室長事務取扱))

課長級

生活部 町民課長

高野 修(生活部町民課町民窓口室長)

生活部 長寿健康課長

鱒沢 久年(生活部福祉課福祉推進室長)

産業部 商工観光課長

藤尾 天右(産業部商工観光課商工労政室長)

水道事業所長

佐藤 證(経営支援部税務課長)

経営支援部 総務課長

藤原 博規(経営支援部総務課総務文書室長)

経営支援部 企画課長

佐藤美津彦(産業部商工観光課長)

経営支援部 税務課長

牧野 良山(産業部環境課付(主幹)

(紫波、稗貫衛生処理組合派遣))

議会事務局 局長(監査委員事務局長)

花籠 博文(教育部生涯学習課長)

教育部 生涯学習課長(総合体育館長兼

紫波町多目的スポーツ施設館長)

作山 孝洋(建設部都市計画課まち

デザイン室長)

農業委員会事務局 局長

高橋 正(水道事業所長)

室長級

生活部 町民課町民窓口室長

阿部 真弓(生活部町民課町民窓口主査)

生活部 町民課高齢者医療室長

工藤 圭三(生活部町民課付(岩手県

後期高齢者医療広域連合派遣))

生活部 福祉課福祉推進室長

吉田 真理(野村胡堂あらえびす記念館主査)

佐比内保育所長

藤沼真紀子(彦部児童館館長)

彦部児童館館長

村上いく子(佐比内保育所長)

長岡児童館館長

佐藤 宙子(古館保育所主査)

生活部 長寿健康課介護保険室長

羽生 広則(生活部町民課高齢者医療室長)

産業部 農林課農政企画室長

高橋 道行(産業部農林課農業振興主査)

産業部 環境課生活環境室長

佐藤 一夫(学校給食センター副主幹)

産業部 環境課付(副主幹)(紫波、稗貫

衛生処理組合派遣)

小野 昭夫(生活部町民課町民窓口副主幹)

産業部 商工観光課商工労政室長

熊谷 浩次(選挙管理委員会事務局書記主査)

産業部 商工観光課観光交流室長

工藤 大輔(産業部農林課農政企画室長)

建設部 土木課施設管理室長

柳澤 徹(水道事業所給水サービス室長)

建設部 都市計画課まちデザイン室長

藤原 匡史(生活部長寿健康課介護保険室長)

水道事業所給水サービス室長

柳沢 守(建設部土木課施設管理技査)

経営支援部 総務課総務文書室長

中田 秀男(教育部学務課学務室長)

経営支援部 総務課庁舎整備副主幹

熊谷 信(産業部環境課生活環境室長)

教育部 学務課学務室長

佐藤 幸子(教育部学務課主任主査)

野村胡堂・あらえびす記念館副主幹

長谷川理恵子(産業部商工観光課観

光交流室長)

主任主査・主査級

生活部 町民課高齢者医療主査

八重嶋志保(生活部町民課主任)

中央保育所主査

中村さつき(中央保育所主任保育士)

古館保育所主査

清水 千里(生活部福祉課主査)

古館保育所主査

中島みさお(古館保育所主任保育士)

長岡児童館主査

星 淑子(長岡児童館主任児童厚生員)

産業部 農林課農政企画主査

葛 博之(経営支援部総務課主任)

産業部 農林課農業振興主査

小川 篤(産業部農林課主任)

産業部 環境課循環政策主査

石川 一子(生活部町民課主任)

建設部 土木課施設管理技査

浦田 文伸(建設部下水道課主任技師)

建設部 土木課技査

石川 敬造(建設部土木課主任技師)

建設部 都市計画課都市整備技査

佐藤 成功(建設部都市計画課主任技師)

建設部 下水道課整備促進技査

赤川 勉(建設部下水道課主任技師)

水道事業所技査

齊藤 克夫(水道事業所主任技師)

経営支援部 総務課総務文書主査

谷地館 勝(経営支援部総務課主任)

経営支援部 総務課職員管財主査

山上 里香(産業部環境課主任)

学校給食センター主査

武田 正紀(建設部土木課建設企画主査)

主任級

生活部 町民課主任

吉田 静香(経営支援部税務課主任)

生活部 町民課主任

沼田 信一(経営支援部企画課主任)

古館保育所主任保育士

吉田 明美(赤沢児童館主任児童厚生員)

古館保育所主任保育士

藤原千恵子(中央保育所主任保育士)

赤沢児童館主任児童厚生員

藤原美奈子(古館保育所主任保育士)

生活部 長寿健康課主任

小田中琢志(経営支援部企画課主任)

産業部 農林課主任

工藤 恵子(経営支援部税務課主任)

産業部 農林課主任

大石 範仁（経営支援部総務課付（主任）（滝沢村派遣））

産業部 環境課主任

工藤 美幸（生活部町民課主任）

建設部 土木課付

山田 昭雄（生活部町民課付）

建設部 下水道課主任技師

高橋 真一（建設部都市計画課主任技師）

建設部 下水道課公営企業対策主幹付主任

（建設部下水道課主任）

久慈 裕之（建設部下水道課主任）

建設部 下水道課公営企業対策主幹付主任

（建設部下水道課主任）

高橋 佳治（建設部下水道課主任）

経営支援部総務課付（主任）（滝沢村派遣）

根水 利実（経営支援部税務課主任）

経営支援部 企画課主任

坂本 芳枝（産業部環境課主任）

経営支援部 税務課主任

高橋優里愛（産業部農林課主任）

経営支援部 税務課主任

横沢 晋史（建設部土木課主任）

教育部 生涯学習課主任

清水さおり（生活部長寿健康課主任）

教育部 生涯学習課主任

作山 文人（経営支援部税務課主任）

選挙管理委員会事務局書記（主任）

中島 芳久（教育部学務課主任）

一般職員

中央保育所保育士

坂下 貴子（古館保育所保育士）

生活部長寿健康課主事

高橋 恵（教育部生涯学習課主事）

教育部学務課主事

藤原 慎也（生活部長寿健康課主事）

教育部学務課用務員

阿部 植夫（日詰小学校用務員）

日詰小学校用務員

阿部 正彦（古館小学校用務員）

古館小学校用務員

柳澤 優（紫波第三中学校用務員）

水分小学校用務員

瀨川 岩男（長岡小学校用務員）

長岡小学校用務員

南館 安夫（教育部学務課用務員）

紫波第三中学校用務員

熊谷 広一（水分小学校用務員）

退職職員

八重嶋雄光（経営支援部長）

多田 祥一（教育部長）

細川 久（生活部町民課長）

伊藤美佐子（生活部長寿健康課長）

小田中悦郎（経営支援部総務課長）

中村 利隆（議会事務局長）

菅原 善憲（農業委員会事務局長）

作山 良雄（建設部土木課施設管理室長）

高橋 昭博（経営支援部総務課副主幹）

三國 幸律（経営支援部総務課主査）

櫻井 芳彦（教育部生涯学習課主任）

新職員（4月1日付）

人事交流職員



生活部福祉課
主任 黒澤 高
（滝沢村より派遣）



経営支援部総務課
主査 竹内 恭子
（岩手県警察本部）

新採用



生活部長寿健康課
主事 橋本 真一



生活部福祉課
主事 古澤 啓介



生活部町民課
主事 中上 博樹



経営支援部企画課
主事 小倉 啓子



建設部都市計画課
技師 佐々木琢磨



建設部土木課
技師 長谷川 保



教育部学務課
主事 阿部 祥大



経営支援部税務課
主事 菅原 雅輝



経営支援部税務課
主事 中里 志織

健康

健康手帳を お持ちですか？

保健センター高橋保健師



40歳になったら「健康手帳」を持ちましょう！自動車に例えると整備手帳のようなもの。自分の体を上手に維持するためにきっと役立ちますよ。

■「健康手帳」とは？

健康診査の結果や病院受診の状況、また、普段の健康の記録を残すことで、自らの健康管理と適切な医療の確保に役立ててもらうものです。

■「健康手帳」の内容

- ・健康診査、健康教育、健康相談、機能訓練（リハビリ）、訪問指導を受けたときの記録として使うことができます。相談内容や指導された点などをメモしておきましょう。
- ・医療機関や薬局などで健康手帳を提示することで、記録してもらうことができます。
- ・血圧・体重・腹囲の記録を書くことができ、自分の健康管理に役立てることができます。
- ・健康づくりのポイントやメタボリックシンドローム対策など生涯元気でいきいきとした生活を送るための秘訣が書いてあります。参考にしてより良い生活習慣を心がけましょう。

■「健康手帳」の交付と再交付

40歳以上の希望者に交付しています。また、健康手帳をなくしたり、記入欄に書ききれなくなったときには、再交付いたします。

交付は、毎週月曜～金曜日午前8時30分～午後5時15分まで（土・日・祝日を除く）保健センターで行なっています。

- ◆問合せ 長寿健康課 健康推進室
（保健センター内）
☎672-4522 有線01-8991

募集

元気はつらつ 水中運動教室 （前期）

水中運動は、健康増進、身体機能回復、ストレス解消など、さまざまな効果が期待できます。

個人の体力にあわせて行いますので、初心者も気軽にお申し込みください。

- ◆日時 5月10日～9月27日
全15回 毎週月曜日（夏期・祝日を除く）
午後1時30分～3時
- ◆会場 ラ・フランス温泉館プール
- ◆参加費 1回100円（別途プール利用料をお支払いいただきます（回数券あり））
- ◆定員 25人
- ◆申込 長寿健康課 健康推進室 ☎672-4522
有線01-8991（受付は4月26日～）

お知らせ

紫波地域診療センター夜間・ 休日のお問い合わせについて

夜間・休日の同センターへの電話による問い合わせは、5月6日（木）から全て中央病院に転送されます。症状などの問い合わせは、これまでどおり同センターに電話をかけると、案内により自動転送され、夜間・休日の救急患者の受け入れを行っている中央病院の看護師が対応します。

また、同センターにはこれまでどおり警備員が当直しますので、直接来訪された人についても、中央病院に連絡をとり、対応します。

- ◆問合せ 紫波地域診療センター ☎676-3311
夜間（午後5時15分～午前8時30分）・休日（土・日曜日・祝日など）は中央病院へ自動転送されます。
県立中央病院 ☎653-1151

健やか
ランドしわ

しわ健康情報
コーナー

体よるこぶレシピ



紫波町食生活改善推進員協議会
長岡地区会員
阿部京子さんのレシピです

豆腐の炒め煮

今月の
素材
POINT

しっかり水を切ることで、調味料がなじみやすくなり、塩分を控えることができます。(保健センター 佐々木栄養士)



材料 (4人分)

木綿豆腐…1丁、干しシイタケ(戻したもの) 2枚、
ニンジン…1/2本、ちりめんじゃこ…20g、長ネギ
…1本、酒…大さじ2、みりん…小さじ1、だししょう
油…大さじ2、薄口しょう油…小さじ1

作り方

- ①木綿豆腐をザルに入れ、上にまな板を乗せて水切りをする。
- ②しいたけは薄切り、ニンジンはせん切り、長ネギは小口切りにする。
- ③鍋を弱火にかけ、酒、みりん、シイタケ、ニンジンを煮る。やわらかくなったら、だししょう油、ネギ、ちりめんじゃこを加える。
- ④豆腐を手でつぶして③に入れ、具と混ぜ合わせる。豆腐に火が通ったら薄口しょう油で味を調べて出来上がり。

油を使わないで作ることができるので、ヘルシーです。

お知らせ

「認知症」あなたは知っていますか？



保健センター上野保健師

認知症とは、いろいろな原因で脳の細胞が死んでしまったり、働きが悪くなったためにさまざまな障害が起こったりして、生活する上で支障が出ている状態のことを言います。

■「認知症」の種類

認知症には、脳が委縮することによって生じるアルツハイマー型認知症や血管がつまり一部の細胞が死ぬことによって生じる脳血管性認知症などがあります。

■「認知症」に気付いたら

認知症もほかの病気と同じように、早期受診、早期診断、早期治療が重要です。脳外科的な処置でよくなることもありますし、薬の不適切な使用が原因で認知症のような症状が出た場合は、薬をやめるか調整すれば回復することもあります。

アルツハイマー型認知症の場合は薬で進行を遅らせることができ、早く使い始めれば健康な時間を長くすることができます。認知症は本人、家族だけで悩むことなく、身近な相談機関へぜひご相談ください。

～「認知症」何でも相談窓口～

- 〈受付〉月～金曜日、午前9時～午後6時
- 紫波町地域包括支援センター (日詰字東裏) ☎671-1101
 - グループホーム・やすらぎ (桜町字三本木) ☎676-5777
 - グループホーム・ゆいっこ (土館字関沢) ☎671-7155
 - グループホーム・ゆうゆう北沢 (北沢字北沢) ☎675-1511
 - えんどり小規模多機能型居宅介護事業所 (二日町字山子) ☎671-3550

◆問合せ 長寿健康課 高齢者支援室
(紫波町地域包括支援センター) ☎671-1101

この大会は、生産量県内位の紫波のそばを広く知ってもらおうと、ラ・フランス温泉館を会場に、紫波地域そば生産組合が3月22日に開催しました。町内外から16人が出場し、技術や出来栄え、態度や衛生面などが審査されました。優勝は、十割の部は遠山長守さん(三戸町)、二八の部は西川和雄さん(盛岡市)。出場した盛岡市の菅原精司さんは「いつもと違う粉で水加減に苦労しました」と話していました。

プロも驚くそば打ちの技 第3回素人そば打ち大会



大勢の観客を前に自慢の腕を競いました



佐比内小学校の様子

希望に胸躍る新一年生 町内小中学校で入学式

4月6日から8日にかけて町内小中学校全14校で入学式が行われました。本年度の入学人数は、小学校は昨年より5人多い306人、中学校は28人少ない335人でした。2、3学年、4、5学年が複式学級となった佐比内小学校(鈴木義明校長、全校児童51人)では、8人の新一年生が入学。式を終えたばかりの佐々木悠(はるか)さんは「たくさん勉強したり仲良く遊んだりしたいです」と話していました。

滝名川漁業組合は3月16日、水分児童館、あづま幼稚園、虹の保育園の児童約160人と一緒に、牡丹野橋の上流で、体長約5センチに成長した鮭の稚魚約5万匹を放流しました。佐々木嘉一郎組合長は「子どもたちに生涯忘れない感動を与えたくて18年前から続けています」と語り、虹の保育園の斉藤大翔くんは「海に行つていっぱい大きくなって」と放した稚魚に声をかけていました。

「元気に帰ってきてね」 滝名川で鮭の稚魚放流



放した稚魚を目で追う児童たち

賢い患者になるために 地域医療を考える講演会



「依存するだけではない」と語る辻本氏

この講演会は、大阪市を拠点に患者と医療現場の信頼関係を築く活動をするNPO代表の辻本好子氏が講師に招かれ、3月22日にナックスホールで行われました。辻本氏は医者にかかる心構えについて「伝えたいことをメモしていく。納得できるまで質問をする。治療方法を決めるのは自分」など10カ条を示し「町の保健師に相談するのも一つの方法と提唱。訪れた約120人が理解を深めました。

見たい、知りたい、
訪ねたい!
町の新鮮情報

こちら、 野村胡堂・あらえびす記念館

「銭形平次を読み解く」

「善く生きるための導きの書」

第1回

野村胡堂・あらえびす研究会 外崎 菊敏

胡堂が生涯に執筆した作品
684編の7割が捕物帳、そ
のうち『銭形平次捕物控』は
383編、世界に例のない大作、
まさに神業的な執筆力だ。

胡堂は、名利を求めず人々の
生活に必要な消耗品をつくる
職人にあこがれていた。「芸術
も人々を慰め楽しませ、心を
高める仕事であって、純粋な
動機で取り組むべきもの」と、

小説を書く職人に徹した。
胡堂は毎月22日に伊東の別荘
へ向かう。座席を一等車の前か
ら3番目の左側と決めていた。
200字詰め原稿用紙つづり1
冊とパーカーの万年筆を持つ
て、1時間も前に行って席を取
る。23日は構想を練り、24日
は朝から執筆、夕方までに原稿
用紙47枚半で終える。25日は午
前8時25分伊東発の列車に乗
る。30分前に食事をしないで別
荘を出る。必ず一等車の前から
3番目の左側の窓際に座る。伊
東で駅弁を買い、富士が見えた
ところではしを取る。この習慣
を実に26年間も守り続けた。

胡堂は江戸の風物を背景に犯
人を挙げる推理の面白さに、人
間を愛し許すことの美しさを書
き加えて、捕物帳を「芸術小説」
に高めようとした。この強い使

命感が胡堂の筆を支え、また読
者を魅了するゆえんでもあつ
た。戦後処理に努めた吉田茂首
相は、寝室で平次を読み激務で
の疲れを癒やしていた。ひつぎ
に銭形平次を入れ天国まで持つ
て行った。舞踏家西崎緑は、苦
難の時にいつも平次を読んで、
勇気と元気をもらっていた。

胡堂は「善く生きた人」、い
わば「人生の教師」、銭形平次
は「善く生きるための導きの書」
である。次回からはこうした視
点で、人間胡堂の原点を培った
ふるさと紫波にも目配りをしな
がら、銭形平次を読み解く。

Profile

外崎菊敏氏



1947年函館市生まれ。大学在学期間中に野村学芸財団から奨学金を給与される。卒業後、県立高等学校教諭となり、この間、野村学芸財団から研究助成を得て、胡堂の研究に取り組む。現在、「野村胡堂・あらえびす研究会」主宰。

「銭形平次捕物控」
全15巻(嶋中文庫)
定価9,750円を
15巻1セット
3,000円で販売中。
この本は、出版社が再
販契約を結ばずに古書
店などが直接買い取った
新古本(非再販本)のため、
野村胡堂・あらえび
す記念館で特価販売す
るものです。

ラ・フランス温泉館YOGA教室のご案内

ヨガと温泉で“リフレッシュ”

毎週木曜日
11:00~12:30
18:30~20:00

初心者の方も大歓迎
講師/NPO法人日本YOGA連盟YOGA講師陣
特典 入浴付、味処あづまねお食事割引券付き

場所/2Fトレーニングルーム
参加費/お一人様 1,500円
定員数/1教室10名様
参加方法/電話にて申込みください
※ヨガマットはご持参ください
(お持ちでない場合は厚手のバスタオル)

PH値9.0のアルカリ性単純温泉でとろ〜りつる美人の湯

La Françe
ラ・フランス温泉館
〒028-3444 岩手県紫波郡紫波町小屋敷数字新在家90番地

019-673-8555
E-mail yoyaku@lafrance.co.jp
FAX 019-673-8556 URL http://www.lafrance.co.jp/

「紫波自醸ワインを楽しむ会」

4月23日(金) 午後6時~8時
場所/養老乃瀧 紫波町店
日誌字下丸森45-1

定員 20名様 (前売り制)

会費 前売り券 3,500円 (紫波自醸ワインクラブ様)
非会員の方はお一人様4,000円

チケット取扱店 紫波フルーツパーク・紫あ波セ本舗・養老乃瀧

(株)紫波フルーツパーク(紫波町第三セクター) 紫波町通山字松原1-11(道の駅紫波の裏手)
019-676-5301 URL http://www.shiwa-fruitspark.co.jp/

ちいさなお星さまの会

流産、死産、新生児死亡などで
お子さまを亡くされた経験のある
方々が集う会です。お星さまとなっ
たお子さまへの気持ちを自由に語り
合います。一緒にすごすだけでもか
まいません。(参加無料)

■日時 5月9日(日)

■会場 北上市おでんせプラザ3階

■申込 氏名、連絡先、参加会場、
よろしければお子さまを亡くしたと
きの状況や今のお気持ちを添え、
電子メール、ファクシミリで。

■問合せ 県立大看護学部(滝沢村)
「ちいさなお星さまの会」事務局
FAX 694-2279

✉ info@ohoshisama.jp

お知らせ

住宅供給公社の精算完了

岩手県住宅供給公社は09年3月
31日に解散し、これまで清算業務
を行ってきましたが、10年3月18
日をもって結了しましたのでお知ら
せします。なお、公社から購入され
た不動産に関する相談は、県庁で
受付します。

■問合せ 県庁 県土整備部
建築住宅課 ☎629-5933

本音で語ろう県議会

議会では、県民との意見交換会
を開催します。2月定例会予算特別
委員会の審議内容についての報告
も行われます。申し込みの必要はあ
りません。

■日時 4月26日(月) 午後6時
30分～8時30分(11月2日には
矢巾町で開催される予定です)

■会場 八幡平市西根地区市民センター

■問合せ 県議会事務局
議事調査課 ☎629-6021

相談

消費者相談窓口は4月から 盛岡でも利用できます

4月1日から、消費者行政は盛岡
広域8市町村の共同実施となったこ
とから、盛岡市消費生活センターで
相談ができるようになりました。

消費者金融、クレジットなどの借
金や訪問販売などのトラブルでお困
りの人は、無料の弁護士相談もあ
りますので、それぞれの相談機関に
お問い合わせください。

借金問題や訪問販売などのトラブル の相談

○盛岡市消費生活センター

「もりおか広域消費者110番」

盛岡市肴町2-29 柄内病院とな
り盛岡市肴町分庁舎2階

☎624-4111【相談時間】平
日 午前9時～午後4時

○県民生活センター

盛岡市中央通3丁目10-2

☎604-3111【相談時間】平
日 午前9時～午後5時30分

土・日 午前10時～午後4時

借金問題・生活再建に関する相談

○岩手県消費者信用生活協同組合

盛岡市南大通1丁目8-7

☎653-0001【相談時間】月
～土 午前9時～午後5時

※商工観光課でも、相談・取次ぎの
業務を行っています。

新しく相談場所となる盛岡市消費生活
センターへのアクセス



■問合せ 商工観光課 商工労政室
☎672-2111 内線3622

相心館 **Kami Hikōki**

2010年
ニュー
ヘアライン
発表

フチボ6,500円

TEL 019-676-5825
E-mail kamihikoki@posh.jp

OPEN 9:00～CLOSE 20:00
定休日/毎月曜日・第三日曜日

●クリップウェーブ (カットプロ別)4,620円
●カーリングウェーブ (カットプロ別)3,990円
●Milk カラー (カットプロ別)3,675円
●天然ヘナ&インディゴ (カットプロ別)4,200円
●ベースカット(S・C・B) 4,935円
●ヘッドスパ3,675円

●モーニングサービス [火曜～金曜] AM9:00～12:00 入店 10%サービス
●メール会員は、携帯ホームページにて サービスクーポンをご覧ください!

Salon & Passe サロンドゥ・パッセ

ソフトデジタルパーマ
新規のお客様限定...

ショート 12,000円 → **8,400円**
ロング 15,000円 → **10,500円**

ヘナカラー (ヘナカラー再度来店のお客様には
新規のお客様限定... 高アミノ酸
シャンプー
プレゼント!!
12,000円 → **8,400円**)

6月末日までの限定キャンペーン
縮毛 ショート 10,500円 → **8,500円**
矯正 セミロング 12,500円 → **10,500円**

【営業時間】8:00～18:00(受付17:00まで)【定休日】月曜日【駐車場】10台
日詰西6丁目1-8 ☎(672)2700 予約優先

春の新入会キャンペーン 実施中 2010年4月28日まで

特典1 入会金 **無料!**
15,750円(税込)

特典2 キャンペーン中にご入会の方
レッスン費4回分 **無料!**

特典3 英語教材
絵本 CD付き **プレゼント!**



・優秀な外国人講師による英会話 ・わかりやすく飽きさせないレッスン
・英検合格者多数!!楽しく学んで成果が見える ・大人クラスも充実

1歳半から大人まで学べる

プリンス 盛岡南校
英米学院 (矢巾交番 斜め向かい)

019-697-2220 紫波郡矢巾町 又兵衛新田7-209-1F
プリンス英米学院盛岡 検索 http://www.mmjp.or.jp/peg/

お電話にて 無料体験レッスン実施中
ご予約下さい

暮らしの情報

募集

地域づくり活動補助金

町は「地域づくり活動補助金」の助成を希望する団体を募集します。地域の活性化や課題解決に取り組む公益団体を支援するためのものです。町の皆さんの柔軟な発想を期待した補助金です。希望する団体はお気軽にお問い合わせください。交付団体の選考は5月中旬に市民参加によるプレゼンテーションで行います。

①スタートアップ補助金

団体の組織づくりや研修などに使う費用（上限10万円）

②ステップアップ補助金

活動の拡充や新規事業に使う費用（上限30万円）

■対象団体 町内で公益活動をする団体（NPO、ボランティア団体、自治会など）

■申請についての相談先 ゆいっとサロン ☎672-6912、紫波みらい研究所 ☎671-2244

■申請書提出先 5月10日までに役場協働支援室へ ☎672-6884

自衛官募集

防衛省では次のとおり自衛官を募集しています。

■種別 ○幹部候補生（一般、歯科・薬剤）20歳以上26歳未満（種別により異なる）○一般曹候補生18歳以上27歳未満

■試験日 幹部候補生5月15日（土）、一般曹候補生5月22日（土）

■申込・問合せ 5月10日（月）まで自衛隊岩手地方協力本部 盛岡募集案内所 ☎641-5191

催し

第7回 山屋・峠ミズバショウまつり

ミズバショウの群生地を散策して、国の重要無形民俗文化財「山屋田植踊」を觀賞しませんか。

■日時 5月3日（月）午前10時～午後3時

■会場 山屋地区 峠の広場

■内容 山屋田植踊公演（1回目午前11時～、2回目午後1時30分～）、餅まき（午後2時30分）、産直、そばもち、焼き魚、旬の地元料理、紫波自醸ワインの試飲販売など

■問合せ 山屋夢楽づくり実行委員会事務局（澤田） ☎676-4770

しゃ・べーるのバスツアー

観光ボランティアガイドしゃ・べーると一緒に「山屋・峠ミズバショウまつり」に行きませんか。

■日時 5月3日（月）午前8時45分紫波中央駅集合

■コース 駅-判官堂-正音寺-祭会場-赤沢産直-駅

■費用 3,800円（バス、昼食、保険）

■申込・問合せ 4月26日（月）まで紫波中央駅前観光案内所 ☎671-2245 FAX671-2243

あなたの経験や想いを地域で活かしませんか？

男女共同参画サポーター養成講座

自分にできることを探したい、地域での活動の幅を広めたいとお考えの男女共同参画の推進活動に意欲のある人を「男女共同参画サポーター」として養成します。

■日時 5月～11月（計8回）

■会場 県民情報交流センター（アイーナ）ほか

■内容 ワークライフバランスや配偶者暴力（DV）など男女共同参画に関連した講義、講演会、演習など

■対象 県内在住の20歳以上の男女（多数の場合は選考により決定）

■受講料 無料（昼食代は自己負担、電車代相当の交通費とテキスト代を支給します）

■申込・問合せ 5月7日（金）までに申込書を提出 生涯学習課

☎672-3362

「看護の日」健康フェア

■日時 5月8日（土）午前11時～午後3時

■会場 県民情報交流センター「アイーナ」

■内容 測定コーナー（血圧、末梢血液循環、骨密度、足指力）／相談コーナー（健康、妊娠、出産、育児、栄養、訪問看護）／福祉用具展示コーナー／プチナース撮影会（3～5歳、男女有り）／感動看護写真展／体験コーナー（救急法、高齢者疑似体験、乳がん自己検診）

■問合せ 県看護協会

☎662-8213

危険物取扱者・消防設備士の試験案内

平成22年度の試験が実施されます。試験の種類や日時などはその都度公示されますが、詳しくはお問い合わせください。

■問合せ（財）消防試験研究センター岩手県支部 ☎654-7006

FAX622-0922

ホームページ

<http://www.shoubo-shiken.or.jp>

中央葬祭センター シンセラホール紫波

「しらゆり会員」募集中

○生花・盛籠（各種）1,000円割引
※税込20,000円以上の商品に限らせていただきます。

○祭壇貸出料20%割引

○通夜室使用料20%割引

○仏具展示品10%割引

○引き出物、返礼品10%割引

入会金 10,000円

中央葬祭センター「シンセラホール紫波」
岩手県紫波郡紫波町桜町字上野沢278
☎676-7676 FAX676-4404

紫波町に定住・住替をお考えの皆さんへ

宅地 分譲販売中

古館NT内 5区画
北日詰大日堂 8区画

中古住宅

900万円

延べ床面積 91.08㎡
27.55坪
土地面積 201.75㎡
61.02坪

●所在地 紫波町中島字前郷
●交通 JR古館駅徒歩5分
●建物構造 木造2階建 ●引渡し即
●建築年月 昭和54年5月 ●取引形態 仲介
●6m南面道路、日当良好、大型車庫・物置
●H14年内・外リフォーム、H20屋根塗装済み

不動産の売買・仲介、自社開発宅地・建物分譲
(社)全日本不動産協会会員 東北地区不動産公正取引協議会会員
岩手県知事免許(1)2255号

ウエノ不動産管理(有)
☎671-2072 FAX671-2073
日詰字下丸森9-4（養老乃瀧 紫波町店となり）

最新情報はホームページへ [ウエノ不動産管理](#) 検索

広告有効期限 / 平成22年4月30日



- 1 町指定天然記念物「南面の桜」
- 2 日本の紀元2600年(昭和15年)に建てられた拜殿
- 3 霊石「赤石」
- 4 「しゃ・べーる」の久慈和子さん



シリーズ ボランティアガイド「しゃ・べーる」と
いってみよう!
 「しわむかしばなし」編

恋ものがたりを彩った、桜咲く神社の歴史 志賀理和気神社

◎案内役/観光ボランティアガイド「しゃ・べーる」 久慈和子さん

ひとときわ大きい桜樹
 「南面の桜」の伝説を訪ねて

紫波の由来

桜町地内にある志賀理和気神社の境内には、大きな赤い霊石がまつられています。1573年、北上川で遊覧していた当時の領主斯波孫三郎詮直公が、川底に見えたこの赤石の美しさにひかれ、次の一首を詠みました。

けふよりは紫波と名付けんこの川の石にうつ波紫に似て

以来「子波」「斯波」「斯和」「志和」などと記されてきた地名を「紫波」と改め、神社もまた「赤石大明神赤石神社」通称「赤石さん」と親しまれるようになりました。

現在の宮司、田村勝則氏は言います。「以前、この石を二部砕いて持ち去った者がいました。その者は石を持ち去った後、あまりいいことが続かないため、後日その石を返しに来たという逸話があります」皆さんも珍しいからと持ち去らないでくださいね。

町の天然記念物に指定されている参道の古桜並木に、ひととき大きな「南面の桜」があります。この桜には次のような物語が伝えられています。

しわむかしばなし

南面の桜

今から650年ほど前のこと、都から下った中納言藤原頼之という公家が、この社前に居住していました。頼之は桜を植えて寂しさを紛らしていたので、里人は頼之を「桜町中納言」とあがめて、この辺りを桜町と言うようになりました。

ある年の桜の花が咲くころ、大巻館の殿様が、娘の桃香と共に参拜がてら花見に来ました。頼之も加わり、やがてにぎやかな花見の宴が開かれ、頼之は舞い踊る美しい桃香に、桃香もまた頼之のりりしい気高さに心をひかれ、やがて二人は相思相愛の仲に。

その後、突然都に帰ることになった頼之は、桃香と再会を約束し、1本の桜を植えて別れたのでした。

やがて歳月が流れ、桃香の待ち焦がれる思いが桜に宿ったのか、花はすべて頼之のいる南に向かつて咲いていました。その桜を見た桃香は、慕る思いを歌に託しました。

南面の桜の花は咲きにけり
 都の麻呂にかくと告げばや

都に届いた歌の便りに頼之は心を打たれ、程なく桃香を都に呼び寄せたという、桜にまつわる伝説です。